

阿蘇医療センター広報誌



Take Free

ご自由にお持ちください

第9号

2018年5月発行



Contents

- | | | | |
|----------|-----|------------|-----|
| ◆表紙 | P 1 | ◆新任医師紹介 | P 5 |
| ◆事業管理者挨拶 | P 2 | ◆診療科開設のご案内 | P 5 |
| ◆部門紹介 | P 2 | ◆トピックス | P 6 |
| ◆看護部だより | P 3 | ◆DMAT 活動報告 | P 8 |
| ◆外来診療体制 | P 4 | ◆行事予定／編集後記 | P 8 |

職員募集



詳しくはHPをご覧ください

阿蘇市病院事業管理者(阿蘇医療センター院長)挨拶

平成30年度がスタートしました。

当院は26年8月に開院し5年目を迎えます。私も4月から二期目の阿蘇市病院事業管理者として改めて任命されました。また、別頁に紹介しておりますように新任の医師も迎えました。より一層の信頼が得られる病院づくりに共に尽力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、この4月には医療法と介護保険法の同時改定が実施され、その内容は「在宅医療」への移行を誘導するものとなっております。関係機関・施設においては、機能整備の検討と算定に関連した対応が必要となっております。また地域医療構想に関しても今後、阿蘇地域医療構想調整会議で一定の方向性が提示されることが予定されます。これらの医療政策は、医療費適正化計画を含め2025年を見据え、今年度を節目に計画的かつ着実に施行されていくと思われま。

変遷する医療政策の下で地域医療のあり方が問われることとなりますが、超高齢化社会における疾病構造は大きく変化してきており、病期・病態プロセスに応じた長期の医療・介護・福祉の関わりが必要となる症例が増加しております。

急性期医療にかかわらず病院では各病期において通常の生活に戻る準備が必要ですが、高齢者の患者さんでもできるだけ早い段階で帰宅できるよう、専門的医療と併せて廃用予防・口腔ケア・栄養管理のサポートが欠かせなくなりつつあります。

地域における高齢者医療に関しては、行政・関係施設等を含めた多機関やそこに所属する多職種がチームとして適宜に関わり、在宅での療養・生活までを支援していく多機関・多職種連携による地域独自のケア・スタイルを整えていくことが重要になると考えます。

当院でもこのような社会的状況変化に応じ、また地域の方々の要望にもお応えできるよう医療機能、病床運用のあり方等を随時検討し、地域の公立病院としての役割を果たせるよう取り組んでまいります。

本年度もよろしく願い申し上げます。



阿蘇市病院事業管理者
阿蘇医療センター 院長

甲斐豊

病院機能評価の受審結果について 院長 甲斐 豊

病院機能評価の受審は、当院が平成26年8月に開院して以来の目標のひとつとして掲げてきたところです。病院全体で受審に向けた準備に取り組み、昨年9月25・26日の二日間にわたって日本医療機能評価機構による訪問審査を受けました。その結果、平成30年1月に「認定病院」としての正式な通知をいただきました。

受審に向けた本格的な取り組みは平成28年6月からで、熊本地震直後の対応と並行して職員には負担を強いような状況でしたが、開院間もない病院だけに公立病院としての一定の質を確保する上で必須の課題として取り組んでもらいました。

今回の受審では、○記録の徹底 ○各種マニュアルの整備 ○チーム医療等に関する重要性を再認識させられると同時に、職種間の相互理解が深まる機会にもなりました。また、終了時の講評における当院の「特徴的取組事項」への好評価や、ケアプロセス調査・各部署訪問調査でのサーベイヤーの質問に対する現場職員の受け答えは、自院と自らの水準を知る上で大変貴重な経験となりました。

今後更に医療機関として質・機能高められるよう、改善への取り組みを継続させ、患者さんに満足いただける病院づくりを目指していきたくと思います。



部門紹介 ～感染防止対策室～



医療安全管理部内に感染防止対策室があります。職員は兼任の看護師（感染管理認定看護師）1名です

院内には感染対策委員会が設置され、その中に感染防止の実働部隊として院内感染制御チーム（ICT）が置かれています。ICTは自部署の感染防止のリーダーとしての役割を担っており、院内の全部署から選出されているため、構成メンバーは19名になります。

ICTの主な活動は、毎週の環境ラウンド、院内感染起因菌の監視、抗菌薬適正使用の推進、マニュアルの整備などがあげられます。

職員に対しては、年2回以上の研修会を実施し、自分自身が感染経路にならない事を強く意識づけています。感染防止の基本ともいえる手指衛生に関しては、手指消毒使用量調査の実施と共に、爪は伸びていないか、手指に傷はないかなどの、手指衛生チェックを行っています。自己チェックする事で感染防止の意識向上につながるのではないかと期待しています。感染防止対策は成果の見えにくいものですが、患者様やその家族、病院に勤務する全職員の感染防止を目標にこれからも活動していきます。

阿蘇医療センター 外来診療担当医表 (平成30年4月1日から)

一般外来

午前 受付時間 8:30~11:30 (診療時間 9:00~12:00)
 午後 受付時間 13:00~16:30 (診療時間 14:00~17:00)

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	湯本 信也 宮本 誠	宮本 誠	湯本 信也 佐藤 智英	宮本 誠 佐藤 智英	湯本 信也 宮本 誠
	午後	宮本 誠	湯本 信也 (在宅酸素療法外来)		佐藤 英明 (第3木曜)	
脳神経外科	午前	甲斐 豊	甲斐 豊	湯本 信也 佐藤 智英	甲斐 豊	天達 俊博 甲斐 豊
	午後	甲斐 豊	甲斐 豊		甲斐 豊	天達 俊博 甲斐 豊
循環器内科	午前	木村 優一	木村 優一	宮本 信三(第4水曜除く) 老松 優	藤末 昂一郎	宮本 信三
	午後	木村 優一※1 (睡眠時無呼吸症候群外来)				
神経内科	午前	渡邊 裕文		渡邊 裕文	俵 望	
	午後				俵 望	
整形外科	午前		松下 紘三		湯上 正樹	
	午後		松下 紘三		湯上 正樹	
消化器外科	午前		中川 真英		中川 真英	
	午後		近本 亮			
リウマチ 膠原病内科	午前			中村 正 (第3水曜)		
	午後			中村 正 (第3水曜)		
乳腺内分泌外科	午前					
	午後			岩瀬 弘敬 (第3水曜)		
糖尿病・代謝 ・内分泌内科	午前					井形 元維
	午後					井形 元維
血液内科	午前					
	午後					鈴島 仁 (第2金曜)
総合診療 (新患・健診) ※3	午前	宮本 信三 甲斐 豊	佐藤 智英 甲斐 豊 湯本 信也	佐藤 智英 中川 真英	松本 久豊 甲斐 信也 湯本 信也	松本 久豊 甲斐 俊博 天達 裕文
	午後	宮本 信三 甲斐 豊	佐藤 智英 甲斐 豊 湯本 信也	佐藤 智英 中川 真英	松本 久豊 甲斐 信也 湯本 信也	渡邊 裕文 甲斐 豊 天達 俊博

小児外来

月・水・木・金 午前 受付時間 8:30~11:30 (診療時間 9:00~12:00)
 午後 受付時間 13:00~18:00 (診療時間 14:00~18:15)
 火 午前 受付時間 8:30~11:30 (診療時間 9:00~12:00)
 午後 受付時間 13:00~16:30 (診療時間 14:00~17:00)

小児科	午前	橋山 元浩	榎村 哲生	橋山 元浩	橋山 元浩(第2・3木曜除く)	橋山 元浩
	午後	橋山 元浩	榎村 哲生	橋山 元浩	橋山 元浩(第2・3木曜除く)	橋山 元浩
小児科 専門外来 (受付 16:30まで)	午前			上土井 貴子 (第2・4水曜)※2	永田 裕子(第3木曜) 岩井 正憲(偶第2木曜) 鎌田 直美(奇第2木曜)	
	午後			上土井 貴子 (第2・4水曜)※2	永田 裕子(第3木曜) 岩井 正憲(偶第2木曜) 鎌田 直美(奇第2木曜)	

診療科		月	火	水	木	金	土
人工透析	午前	湯本 信也	湯本 信也	湯本 信也	湯本 信也	湯本 信也	湯本 信也・小野 真・秦 雄介 (第2・4・5週) (第1週) (第3週)
	午後	湯本 信也		湯本 信也		湯本 信也	

※1 受付時間 13:00~15:30 (診療時間 14:00~16:00)

※2 原則、小学生までの受入れ。ただし、紹介状が有る場合は中学生までの受入れ。

※3 ご来院時に患者さんの症状に対応できる診療科の診療が行われていない場合にご案内致します。

当院は予約診療(原則)です。電話予約の上の来院をお勧めいたします。

平成30年4月着任医師

《 常勤医師 3 名 》



循環器内科
循環器内科部長
地域医療連携部長

みやもと しんぞう
宮本 信三

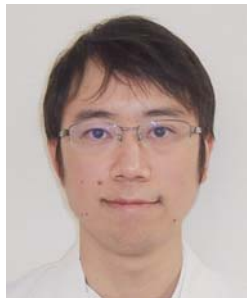
■ 専門領域

循環器疾患全般、虚血性心疾患、心血管インターベンション

■ 資格・認定

日本循環器学会循環器専門医、
日本心血管インターベンション治療学会認定医・専門医
日本内科学会認定医・総合内科専門医

雄大な阿蘇の景観とマッチした斬新なデザインの阿蘇医療センターは
免震構造を有しており、多くの高度医療機器が導入されて設備も充実し
ています。地域の中核病院として、地域の医療機関や関連施設と連携を
図りながら、地域の皆様に安心して暮らして頂けるような医療を提供し、
皆様の健康維持と福祉の向上に貢献出来ればと思います。どうか宜しく
お願いいたします。



循環器内科

きむら ゆういち
木村 優一

■ 専門領域

循環器疾患全般

■ 資格・認定

日本循環器学会循環器専門医
内科認定医、総合内科専門医

この度、4月1日付で赴任してまいりました循環器内科の木村優一と
申します。

私はこれまでの医師人生のなかで、幾度も阿蘇の諸先生方と連携をも
つ機会があり、阿蘇という地域に非常に親しみを感じておりました。そ
して今、大好きな阿蘇地域で勤務できることに喜びを感じる一方、責任
も感じております。私の理想の医師像は、「患者様のみならず患者様
のご家族の心にも寄り添うことができる医師」です。

全力で仕事に邁進していきたいと思っております。今後とも何卒よろしくお
願い申し上げます。



内 科

さとう ともひで
佐藤 智英

■ 専門領域

内科一般

■ 資格・認定

日本内科学会 認定内科医
日本不整脈心電学会 心電図検定 1 級 難病指定医

4月より阿蘇医療センター内科に赴任致しました。祖父の家が阿蘇市一
の宮町にあり、幼い頃より、医療センターの近辺が生活場所でした。

育てて頂いた環境で、医師として地域のお役に立てることを非常に嬉
しく思います。阿蘇地域の皆様に役立つ医療を提供できるよう努力して
参りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

《 非常勤医師 5 名 》



脳神経外科

あまだつ としひろ
天達 俊博

熊本大学医学部附属病院

【外来診療】毎週金曜：午前、午後



糖尿病・代謝・
内分泌内科

いがた もとゆき
井形 元維

熊本大学医学部附属病院

【外来診療】毎週金曜：午前、午後



循環器内科

ふじすえ こういちろう

藤末昂一郎

熊本大学医学部附属病院

【外来診療】毎週木曜：午前



神経内科

たわら のぞむ

俵 望

熊本大学医学部附属病院

【外来診療】毎週木曜：午前、午後



小児科

ならむら てつお

檜村 哲生

熊本大学医学部附属病院

【外来診療】毎週火曜：午前、午後

新任医師紹介（非常勤）

ーピックアップー



免疫・血液内科

すずしま ひとし

鈴木 仁

(くまもと森都総合病院)

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、
日本血液学会専門医・指導医がん治療認定医、
インфекションコントロールドクター（ICD）

平成29年6月より、阿蘇医療センターの血液・免疫内科非常勤医師として、毎月第2金曜日の午後に外来をさせていただいております。

所属は熊本市のくまもと森都総合病院（旧NTT病院）です。

昭和61年の熊本大学卒業で、これまでに大学と森都病院以外では熊本地域医療センター、そよう病院で勤務経験があります。よろしくお願ひいたします。

外来診療

第2金曜：午後



総合診療科、循環器内科

まつもと ひさし

松本 久

循環器病学会専門医
総合内科専門医
日本心血管インターベンション
治療学会名誉専門医

熊本地震の時に3週間ほど南阿蘇村でJMATとして災害医療コーディネーターをしました。

くわみず病院で定年を迎え、阿蘇医療センターで木曜日、金曜日の総合外来に従事することとなりました。阿蘇の地域医療に少しでも貢献出来ればと思います。よろしくお願ひいたします。

略歴

社会医療法人同仁会 耳原総合病院 院長

社会医療法人芳和会 くわみず病院 副院長

外来診療

毎週木曜：午前、午後

毎週金曜：午前

免疫・血液内科開設のご案内

免疫・血液内科医師 鈴木 仁

阿蘇医療センター甲斐院長の御好意で、平成29年6月より毎月第2金曜日の午後に血液内科の外来をさせていただいております、くまもと森都総合病院の鈴木と申します。

内科の中でも血液内科はマイナーな診療科ですが、高齢化の影響で悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群といった悪性疾患は増加傾向です。

初期症状がわかりにくい疾患が多いのですが、鉄剤に反応しない変な貧血が持続している患者さんや無痛性のリンパ節腫脹がある患者さんなどがおられましたら、是非ご紹介いただけましたら幸いです。もちろん、健診や通常の血液検査で見つかった貧血や白血球、血小板の異常などに関しましても、骨髄検査を含めて阿蘇医療センターで対応可能ですので、遠慮なくご相談いただきたく存じます。今後とも、血液内科をよろしくお願ひいたします。

トピックス

研修医報告（熊本赤十字病院研修医）

平成29年9月から12月末まで温かく見守って頂きありがとうございました。今まで経験してこなかった内科・総合診療科外来を担当させて頂いたことで、1場面1場面での診療の質が、どれだけ今後の患者のQOLに関わってくるのかを実感できました。

また自分の診療を隣のブースでいつも見守ってくれて、間違った所や直した方が良い所をフィードバックしてくれる医師、経験豊富な外来看護師のいる環境だったので、とても充実した4ヶ月を過ごせたように感じます。



かわひと あきふみ
川人 章史

第2回 阿蘇医療センター地域連携の会を開催しました

日付：平成29年10月24日(火)
場所：阿蘇医療センター 講堂

「熊本地震後の復興と今後の阿蘇地域の医療・福祉連携」をテーマとし、阿蘇地域の連携する機関から多数のご参加を頂きました。ご参加ありがとうございました。

講演会では、当院の甲斐院長が「熊本地震後の対応と、その後の取り組み」について発表し、その後特別講演では、医療法人社団 順幸会 阿蘇立野病院 理事長・院長である上村 晋一先生をお招きし「病院避難を経験して～平成28年熊本地震～」と題して、震災後の病院避難から阿蘇立野病院の診療再開に至るまでの道のりについて、大変貴重なご経験をお話し頂きました。

質疑応答では、「災害対応」や「職員のモチベーションを高め、維持する方法」等について質問があり、議論が大いに盛り上がりました。

最後は、今後の更なる連携推進のため、当院のスタッフ紹介をさせて頂きました。これからも地域の医療・福祉の連携向上のため、連携の会を継続的に開催することを予定しております。

今後ともよろしくお願い致します。



出前講座について

日付：平成30年2月17日(金)
場所：阿蘇市一の宮町高齢者センター

平成30年2月17日(金)、阿蘇市一の宮町高齢者センターで、市老人クラブ連合会一の宮支部の方々64名を対象に出前講座を実施しました。

当院の佐藤明日香看護師（認知症看護認定看護師）が講師となり、認知症の種類、予防になる運動・食事の説明のあと、認知症の方の気持ちを知ることや誰かに相談することの大切さを伝え、参加された方々は熱心に聞かれました。



出前講座とは

阿蘇医療センターでは、出前講座を開設しています。

当講座は、疾病の予防・傷病の手当・諸検査・栄養管理等について、当院の職員が有している専門的な知識・技術等を、市民の皆様に紹介・開設する場です。

当講座での交流を機会に、市民の皆様の健康管理に関する意識や知識向上のお役に立てれば幸いです。

講座は、開設を希望される地区・団体・グループ等を対象にお伺いします。

講師料は無料で、講座は原則平日（月～金曜日・祝祭日は除きます）の午後3時～午後9時までのおおむね30分から90分程度です。お気軽にお問合せください。（詳細はホームページでも確認が可能です）

申し込みに関する問い合わせ先：阿蘇医療センター 経営企画係 TEL 0967-34-0311(代表)



行事予定

- 5月18日(金) 糖尿病教室
- 6月4日(月) AHA BLS プロバイダーコース
- 6月10日(日) 出前講座
- 6月15日(金) 糖尿病教室
- 6月16日(土) 出前講座
- 7月20日(金) 糖尿病教室

阿蘇医療センターDMAT活動報告

平成29年度の阿蘇医療センターDMATは、熊本県庁の医療政策課及び阿蘇保健所等と連携し、様々な訓練を実施しました。また、当院を本会場とした平成29年度九州・沖縄ブロック災害医療ロジスティクス研修も開催しました。

今年度は、院内訓練(トリアージ研修・多数傷病者受入訓練等)も計画しています。阿蘇医療圏における災害拠点病院として、さらなる災害医療体制の充実に努めて参りますのでよろしくお願いいたします。

■衛星電話伝達訓練

熊本県内の災害拠点病院間で衛星電話を用いて、情報を適切に伝達することを目的とした訓練です。



■阿蘇医療圏EMIS入力訓練

阿蘇保健所及び阿蘇郡医師会、阿蘇医療圏の中核病院(6病院)が参加し、EMISの入力訓練を実施しました。



※EMIS：広域災害救急医療情報システム

ちょっと

ひと工夫簡単料理

管理栄養士 高橋 由香里



～切干大根と桜エビの和え物～

材料(4人前)	作り方
切干大根(乾燥)・・・ 60g	①切干大根は水につけて戻しよく洗い、多めの湯で茹でます。(沸騰後弱火で約10分)水にとり絞ります。
小松菜…………… 40g	
桜えび…………… 4g	②小松菜は茹でて絞り、3cm程の長さに切ります。桜エビはフライパンでさっとから炒りします。
薄口醤油………… 8g	
濃口醤油………… 4g	③①②の材料と調味料を合わせます。
砂糖…………… 4g	
酢…………… 12g	④器に盛り、粉ピーナッツを上からかけ出来上がりです。
生姜汁…………… 4g	
粉ピーナッツ… 12g	
栄養(1人分)	
エネルギー… kcal	
タンパク質… g	
脂質…………… g	
塩分…………… g	
食物繊維…… g	

コメント

切干大根と言えば煮物のイメージですが、食感を活かした和え物やサラダで食べるのもおすすめです。また、干す事で旨味が凝縮され栄養価も高くなります。食物繊維も多く含まれ、便秘予防・整腸作用にも効果的です。よく噛む事で満腹感も感じやすくなり、食べ過ぎ予防にもなります。しっかり噛んで食べましょう。

編集後記

夏の気配を感じる暖かさで新緑が勢いを増すなか、当院にも新入職員が加わり、新鮮な緊張感とやる気が院内に満ち溢れています。

広報委員会にも新しい委員が加わり、皆様方へお役立て頂けるような情報を届けるため活発な議論を交わしております。今年度も当院ならびに広報誌をよろしくお願いいたします。

平成30年5月 阿蘇医療センター広報委員会

アクセス

- 九州自動車道熊本ICより車で約1時間10分
- あそ熊本空港より車で約1時間5分
- JR豊肥本線 阿蘇駅より徒歩10分



阿蘇市病院事業 阿蘇医療センター

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1266
 TEL0967-34-0311(代) FAX0967-34-2273
 http://www.aso-mc.jp E-mail info@aso-mc.jp

地域医療連携部

TEL・FAX 0967-34-0463 (直通)

